

第2次熊本市都市マスタープラン（全体構想）の見直しに関する  
市民懇話会の開催結果

1 開催日時・場所・参加人数

日時	場所	参加人数
5月8日(月) 19:00～20:30	市役所別館自転車駐車場8階	12名
5月9日(火) 19:00～20:30	西部公民館	15名
5月10日(水) 19:00～20:30	富合公民館(アスパル富合)	21名
5月11日(木) 19:00～20:30	植木公民館(植木文化センター)	17名
5月12日(金) 19:00～20:30	東部公民館	16名
計		81名

2 説明会の周知及び報道について

【周知】

- 市政だより4月号掲載
- 熊本市の全自治会長及び全校区自治協議会長へ案内文の送付（999件）
- 熊本市ホームページ掲載
- 報道投げ込み

3 主なご意見（抜粋）

要点	主な意見
道路整備	・避難所(小学校等)周辺の道路が狭く、歩道が無いのでどうにかして欲しい。 ・災害時に幹線道路が通行止め等で機能しなくなった場合も想定し、その代替となる道路の整備を進める必要があるのではないか。
災害対応力の強化	・井戸水がある場所の情報を日頃から発信する必要がある。また、民間の施設も含め、定期的に無償で水質検査等を行うなど、安全な水が使えるような仕組みを作っていただきたい。
避難所	・地域の実状に合わせた避難所のあり方について考えていただきたい。 ・指定されていない避難所についても配慮が必要である。
その他	・最新型のエレベータは地震を感知すると自動的に最寄の階に止まるようになっていいる。地震時は非常に有用であるため、設置に関する補助制度について考えていただきたい。 ・コンビニエンスストア等の民間施設に支援物資を流し、そこで物資を得る事ができるようなシステムを作ってはどうか。

市民懇話会 意見と回答まとめ(H28.5.8～5.12開催)

◆ 市民懇話会における主な意見と回答

該当区	主な意見と回答
地域拠点について	
東区	① 地域拠点について、北部地域が拠点となっているが、北部総合出張所がこの前廃止となった。拠点となっているところの総合支所を廃止して、都市マスタープランと整合が取れていないのではないかと。
北区	① 地域拠点は、商業や医療等の日常生活に必要な機能の立地や、公共交通の利便性が高いところ等を総合的に判断し決定しているところである。
道路整備について	
東区 西区	① 避難所(小学校等)周辺の道路が狭く、歩道が無いので整備してほしい。 ② 有明沿岸道路の早期整備について、検討していただきたい。また、道路に堤防機能を持たせるなど、津波が発生した場合の対策についても検討してほしい。 ③ 被災した私道について、補助や助成等を検討してほしい。 ④ 災害時に幹線道路が通行止め等で機能しなくなった場合も想定し、その代替となる道路の整備を進める必要があるのではないかと。
南区 北区	① 道路整備の優先順位については、様々な観点から整理し進めたい。 ② 有明沿岸道路については、国が整備を行う事としている。しかし、現時点で事業実施段階には至っていない。具体的な整備計画については決まり次第、国の方から提示されると思う。 ③ 私道についても多く被災している。現在、復興基金を活用した対応についても検討中である。 ④ 本市では、優先的に整備を進める道路を示した道路整備プログラムを作成しており、これに基づき道路整備を進める事で、災害時にも人や物資の輸送等が円滑に行われるよう取り組んでいきたいと考えている。
公共交通について	
西区	① 公共交通について、今後の高齢者の増加や利用者減少を踏まえた、取り組みについて教えてほしい。 ② コミュニティバスについて、乗らないから通さないという考えでは、ますます郊外部が衰退してしまう。
北区	①② バス路線網の再編等を考えている。また郊外については、バスを利用できない人もいる事から、予約型のタクシーなどの導入等を行っているところである。その他の施策についても検討していきたい。
液状化被害について	
南区	① 液状化被害について、相談窓口を作っていたらいいか。 ① 本市では液状化等被害からの復旧に向けて、新たに震災宅地対策課を設置し、液状化で家が傾いた方や、擁壁が崩れた方に対して、相談や工事費の補助を行っている。
災害対応力の強化について	
中央区	① 情報共有について、ライン等のSNSは、間違った情報も飛び交っているため、情報の核となるもの(正確な情報を得る事が出来る場所)を行政で作っていただかないと、何が本当の情報なのか分からない。 ① 今回の熊本地震においては、間違った情報が錯綜し、混乱を招いたところである。これらを踏まえ、情報伝達の仕組みについて、今後検討していきたい。
中央区 東区 西区	① 自主防災クラブについて、今回の地震では全く機能しなかった。自主防災クラブの在り方について、改めて整理してする必要があるのではないかと。 ② 自主防災クラブを立ち上げた方がいいが、今後どうすればいいのかわからない。災害時何をすればいいのかわからない。市の方から働きかけていただきたい。また、活動するにもお金がかかるため、活動費について考えてほしい。 ③ 自主防災クラブについて、小さな自治会では人がいないため結成が難しい。そのような所については、積極的に行政からアドバイスをしてほしい。 ④ 自治会だけの自主防災クラブだけではなく、隣接する自治会を含めた連合会を作っていただいて、そこで指導してほしい。 ①②③④ 地域の実状に合った、的確なアドバイス等を行っていただけるよう、いただいたご意見については関係部局に伝える。
中央区 東区 南区	① 水の確保について、今回の熊本地震では井戸水が役に立った。井戸水がある場所の情報を日頃から発信してほしい。 ② 井戸水については、民間の施設も含め、定期的に無償で水質検査等を行うなど、安全な水が使えるような仕組みを作してほしい。 ① 本市では、災害時に民間の井戸を使用できるように、事業者と協定を結んだところである。今後は、これらの情報をホームページ等に分かりやすく掲示していきたいと考えている。 ② いただいたご意見については関係部局に伝える。

◆ 市民懇話会における主な意見と回答

該当区	主な意見と回答
避難所について	
<p>中央区</p> <p>東区</p> <p>西区</p> <p>南区</p>	<p>① 指定避難所以外の避難所については、支援物資が届かなかった。指定避難所以外の避難所についても、支援物資が行き届くような制度・取り組みについて考えてほしい。</p> <p>② 発災直後の避難所の鍵が開かない等の問題が発生している。避難所の運営体制を見直した方がよい。</p> <p>③ 災害時には、遠方に避難できないため、地域の実状に合わせた避難所の配置について考えてほしい。</p> <p>④ 避難所のトイレが和式で狭く苦労した。このような施設の整備についても早期に取組んでほしい。</p> <hr/> <p>①②③ 本市では、熊本地震を踏まえて地域防災計画の見直しを行っており、その中で避難所運営マニュアルを作成しており、円滑に避難所が開設できるように取り組みを行う事としている。指定以外の避難所においても指定避難所と連携し避難所運営ができるように取組むこととしている。いただいたご意見については関係部局に伝える。</p> <p>④ 高齢者や障がい者等に配慮した施設の段差解消や、多目的トイレ等の整備などのバリアフリー化を進める事としている。</p>
その他ご意見について	
中央区	<p>・避難行動要支援者名簿について、地震後に名簿をいただいたが、事前に説明が無かったため、何のために配ったのかわからなかった。</p> <p>・エレベータについて、最新型エレベータは地震を感知すると自動的に最寄の階に止まるようになっている。地震時は非常に有用であるため、設置に関する補助制度について考えてほしい。</p>
東区	<p>・防火対策について、道路等は火災時の防火帯となる。この事を踏まえ、今後の道路幅を検討してほしい。</p> <p>・災害時要支援者について、非常時であっても情報が開示されない。民生委員に尋ねても、個人情報ということで教えてもらえなかった。非常時は地域と連携して支援者を助ける必要があることから、しっかりと情報を出してほしい。</p> <p>・要支援者の名簿について、今回の熊本地震においては全く役に立たなかった。名簿をもらうまでに何日もかかった。また、地震前に亡くなっている人も名簿に記載されていた。このような事が無い様に、また役立つようにしてほしい。</p> <p>・このような計画についても、区役所や公民館、地域担当職員等でしっかりと情報共有してもらいたい。</p>
北区	<p>・コンビニエンスストア等の民間施設に支援物資を流し、そこで物資を得る事ができるようなシステムを作ってはどうか。</p>